



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年4月26日

上場会社名 株式会社 エスティック

上場取引所 東

コード番号 6161 URL <https://www.estic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 弘英

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 最高財務責任者 (氏名) 伊勢嶋 勇

TEL 06-6993-8855

定時株主総会開催予定日 2024年6月19日

配当支払開始予定日

2024年6月20日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月19日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年3月21日～2024年3月20日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	7,127	6.1	1,490	0.4	1,550	1.1	1,133	5.0
2023年3月期	6,718	16.8	1,484	32.5	1,534	28.1	1,079	31.6

(注) 包括利益 2024年3月期 1,273百万円 (5.8%) 2023年3月期 1,203百万円 (34.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	113.99		13.0	15.1	20.9
2023年3月期	108.69		14.0	16.8	22.1

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 56百万円 2023年3月期 36百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	10,730	9,383	86.2	930.05
2023年3月期	9,865	8,326	83.3	827.58

(参考) 自己資本 2024年3月期 9,251百万円 2023年3月期 8,222百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	376	845	244	1,571
2023年3月期	620	259	173	2,246

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		23.00	23.00	228	21.2	2.8
2024年3月期		0.00		25.00	25.00	248	21.9	2.7
2025年3月期(予想)		0.00		27.00	27.00		23.4	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年3月21日～2025年3月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,780	16.3	697	5.7	704	2.0	493	3.6	49.58
通期	7,876	10.5	1,620	8.7	1,637	5.5	1,146	1.1	115.25

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	11,768,000 株	2023年3月期	11,768,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	1,820,235 株	2023年3月期	1,831,935 株
期中平均株式数	2024年3月期	9,943,265 株	2023年3月期	9,932,470 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年3月21日～2024年3月20日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,215	3.8	1,098	8.1	1,199	7.5	892	3.9
2023年3月期	5,988	15.4	1,195	22.8	1,297	30.2	928	35.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	89.77	
2023年3月期	93.50	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	9,337	8,105	86.8	814.77
2023年3月期	8,825	7,394	83.8	744.23

(参考) 自己資本 2024年3月期 8,105百万円 2023年3月期 7,394百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信(添付資料)4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

当社は、2024年5月14日にアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社を取巻く世界情勢は、コロナの終息による国際ビジネス交流の復活、世界的半導体不足の解消、為替におけるドル高円安など、逆風から追い風に転じてきた1年であったといえます。

しかし一方では、長引く国際紛争や中国経済の低迷など不安定要素も出口の見えない状況で推移してまいりました。

そのような世界情勢のなか、当社の主な販売地域別の状況は以下のとおりです。

#### ① 国内市場

当社主力販売先である自動車産業においては、中国市場でのEVシフト拡大を要因とした日系自動車メーカーの中国市場への投資見直しの影響や、国内メーカーによる認証試験不正問題の影響を受けた設備計画の延期などもあり、期初において見込んでいたコロナ禍で低迷した大型設備投資の回復が芳しくなく、ナットランナ及びハンドナットランナ単体は微増収となったものの、ハンドナットランナを組み込んだ設備及びネジ締付装置においては予算及び前年同期比ともに減収となりました。

#### ② 米国市場

米国経済は、堅調な個人消費、失業率の低下、企業景況感の改善などをうけ、実質GDPも当初予想を上回る状況で推移し、自動車産業においても新車販売台数が前年比10%以上も増加し、生産台数も特に日系メーカーが堅調で、全体では前年比2%強の増加となりました。

このような好調な経済環境の中、主力販売先からの堅調な受注に加え、販売先社数を増加すべく、リアルやWEBでの展示会出展や、自社ホームページなどの環境強化により幅広いユーザーへのリーチを高めた結果、着実に新規販売先数の増加とその売上比率の拡大をはかることができました。その結果、ハンドナットランナを中心に販売高が前年比10%を超える増収となりました。

#### ③ 中国市場

中国経済は、年初の景気持ち直しは一時的で不動産バブル崩壊の影響が大きく、個人消費や貿易が落ち込み、回復の兆しが見えず経済は低迷下で推移してまいりました。

自動車産業においては、輸出台数が前年比50%を超える増加など世界最大の自動車輸出国となりましたが、一方で一部日系自動車メーカーの撤退や投資抑制、現地系新興自動車メーカーの倒産拡大や自動車業界全体での利益率の低下などもあり、設備投資環境は芳しくなく、当社製品販売高においてはハンドナットランナを中心に全体で前年比18%減の減収となりました。

#### ④ その他の市場

その他市場の品種別販売状況については、インドで日系自動車メーカーの設備投資が堅調でハンドナットランナを中心に前年比300%を超える成長を示し、韓国、スペインなどもハンドナットランナが大きく増加しました。

その結果、当連結会計年度の売上状況は、上記の市場環境によりサーボプレス以外の品種で前年比増収となり売上高7,127百万円(前期比6.1%増)となりました。

利益状況は、人件費等の固定費が増加になりましたが、ハンドナットランナ、ナットランナの売上が堅調に推移したことを受け売上高が増加した結果、営業利益1,490百万円(前期比0.4%増)、売上高営業利益率20.9%(前期は22.1%)、経常利益1,550百万円(前期比1.1%増)、売上高経常利益率21.8%(前期は22.8%)、親会社株主に帰属する当期純利益1,133百万円(前期比5.0%増)となりました。

地域別売上においては、国内市場の回復がやや遅く、海外市場でハンドナットランナやナットランナが堅調に推移したこともあり海外売上比率が上昇し、海外売上高4,783百万円(前期比14.1%増)、国内売上高2,344百万円(前期比7.2%減)、売上全体に占める海外売上比率は67.1%(前期は62.4%)、国内売上比率は32.9%(前期は37.6%)となりました。

なお、当社製品は、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具でありますので、単一セグメントとして市場環境を判断しております。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産は、10,730百万円と前連結会計年度末比865百万円の増加となりました。増加の主な内訳は、売掛金が165百万円、仕掛品が420百万円、建物及び構築物が653百万円、投資不動産が134百万円増加した一方、現金及び預金が674百万円減少したためであります。

当連結会計年度末の負債は、1,347百万円と前連結会計年度末比192百万円の減少となりました。減少の主な内訳は、受注損失引当金が72百万円、長期未払金が122百万円増加した一方、未払金が58百万円、未払法人税等が201百万円、退職給付に係る負債が145百万円減少したためであります。

当連結会計年度末の純資産は、9,383百万円と前連結会計年度末比1,057百万円の増加となりました。増加の主な内訳は、利益剰余金が904百万円増加したためであります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は1,571百万円となり、前連結会計年度末に比べて674百万円の減少となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フロー別の状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは376百万円の収入(前連結会計年度は620百万円の収入)となりました。

これは主に、税金等調整前当期純利益1,555百万円、減価償却費150百万円、長期未払金の増加額122百万円などの増加要因があった一方、退職給付に係る負債の減少額145百万円、売上債権の増加額101百万円、棚卸資産の増加額511百万円、法人税等の支払額598百万円などの減少要因があったことによるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは845百万円の支出(前連結会計年度は259百万円の支出)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出695百万円、投資不動産の取得による支出134百万円などの減少要因があったことによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは244百万円の支出(前連結会計年度は173百万円の支出)となりました。

これは主に、配当金の支払額228百万円などの減少要因があったことによるものです。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率(%)	83.7	86.4	86.1	83.3	86.2
時価ベースの自己資本比率(%)	105.63	158.67	129.54	84.50	85.84
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率(%)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・ レシオ(倍)	—	—	—	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額(自己株式を除く)／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しています。

2 キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

3 「キャッシュ・フロー対有利子負債比率」、「インタレスト・カバレッジ・レシオ」について、有利子負債及び利払いが無い場合、「—」で表記しております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内市場では、コロナ収束後回復を見込んでいた大型設備投資が、中国市場における日系自動車メーカーの動向や、国内メーカーによる認証試験不正問題などの影響もあり先延ばしになっておりましたが、順次計画が実施されていくものと考えており、それにともないネジ締付装置及びハンドナットランナの受注拡大を見込んでおります。また、半導体の供給改善を受け、コードレスタイプのハンドナットランナの販売拡大にも取り組んでまいります。加えて、従来から伸び悩んでいたサーボプレスの販売拡大にも着手してまいります。

米国市場では、引き続き好調な経済環境が推移するものと見込んでおり、需要が拡大しているコードレスタイプのハンドナットランナの拡販を中心に、引き続き新規販売先数の拡大、加えて非自動車産業向けの販売拡大に注力してまいります。また、昨年より取り組んでいる将来的な更なる販売拡大を目指したシステム製品の提案を強化し、日本国内と同様の総合ネジ締めソリューションの実現に向けたアクションを継続してまいります。

中国市場では、日系自動車メーカーのみならず、現地系自動車メーカーやEV関連企業との取引拡大を重要課題とし、引き続き現地販売代理店との連携を強化すると共に、営業力及びサービスメンテナンス体制の強化をはかるべく、日本より複数名の駐在員を現地に派遣してまいります。

その他市場では、引き続きインド、東南アジア市場の販売拡大のため、現地代理店との連携強化をはかるべく、出張ベースでの営業支援、サービスメンテナンス体制の強化に努めてまいります。また、ヨーロッパ市場拡大のため、現地拠点展開の準備を進めてまいります。

利益面に関しては、物価高騰による仕入部材価格や人件費の高騰、中期経営計画達成を目指した人材の先行投資などによる人件費の拡大など、コスト高騰要因により利益率は多少の減少を見込んでいるものの、売上高拡大による増益及び営業利益率20%以上を見込んでおります。

業績見通しにつきましては、売上高7,876百万円、営業利益1,620百万円、経常利益1,637百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,146百万円を見込んでおります。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、将来の事業展開と経営体質強化のため内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続的に実施していくことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、1株当たり24円00銭を予定しておりましたが、業績に鑑み株主の皆様の日頃のご支援にお応えするべく、1株当たり1円00銭増配の25円00銭にすることに決定いたしました。

詳細につきましては、本日(2024年4月26日)公表の「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

また、次期につきましては、1株当たり27円00銭の期末配当を予定しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月20日)	当連結会計年度 (2024年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,247,466	1,573,130
受取手形	78,949	40,701
売掛金	1,871,626	2,036,858
電子記録債権	417,494	433,264
商品及び製品	464,635	437,103
仕掛品	223,011	644,002
原材料	1,391,595	1,515,876
未収消費税等	16,755	165,020
その他	132,837	211,458
貸倒引当金	△1,998	△2,459
流動資産合計	6,842,373	7,054,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,148,387	1,858,748
減価償却累計額	△421,806	△478,276
建物及び構築物(純額)	726,580	1,380,471
機械装置及び運搬具	38,508	42,307
減価償却累計額	△27,549	△27,684
機械装置及び運搬具(純額)	10,959	14,623
工具、器具及び備品	648,188	769,902
減価償却累計額	△557,760	△619,140
工具、器具及び備品(純額)	90,428	150,761
土地	1,071,534	1,071,534
リース資産	82,122	74,036
減価償却累計額	△12,503	△15,469
リース資産(純額)	69,619	58,566
建設仮勘定	226,789	9,836
有形固定資産合計	2,195,912	2,685,794
無形固定資産		
ソフトウェア	37,821	27,839
水道施設利用権	2,664	3,795
その他	880	880
無形固定資産合計	41,366	32,515
投資その他の資産		
投資有価証券	114,159	168,476
関係会社出資金	294,937	277,007
投資不動産	—	134,315
繰延税金資産	273,903	262,666
保険積立金	88,467	88,467
その他	15,380	27,487
貸倒引当金	△800	△800
投資その他の資産合計	786,048	957,621
固定資産合計	3,023,327	3,675,930
資産合計	9,865,700	10,730,888

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月20日)	当連結会計年度 (2024年3月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	273,736	290,383
未払金	220,069	161,126
未払費用	173,416	166,824
リース債務	22,479	29,011
未払法人税等	296,759	95,376
未払消費税等	926	537
賞与引当金	110,930	117,405
製品保証引当金	52,000	59,000
受注損失引当金	—	72,024
その他	15,393	19,684
流動負債合計	1,165,712	1,011,372
固定負債		
繰延税金負債	—	3,020
リース債務	50,074	31,978
長期末払金	—	122,186
退職給付に係る負債	323,657	178,629
固定負債合計	373,732	335,815
負債合計	1,539,444	1,347,187
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	557,000	557,000
資本剰余金	644,876	648,569
利益剰余金	8,295,508	9,200,408
自己株式	△1,445,179	△1,435,949
株主資本合計	8,052,205	8,970,028
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,574	57,007
為替換算調整勘定	147,103	224,842
その他の包括利益累計額合計	170,677	281,849
非支配株主持分	103,373	131,822
純資産合計	8,326,256	9,383,701
負債純資産合計	9,865,700	10,730,888



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月21日 至 2023年3月20日)	当連結会計年度 (自 2023年3月21日 至 2024年3月20日)
売上高	6,718,893	7,127,832
売上原価	3,550,954	3,836,651
売上総利益	3,167,939	3,291,180
販売費及び一般管理費	1,683,188	1,800,874
営業利益	1,484,750	1,490,306
営業外収益		
受取利息	189	865
受取配当金	3,776	4,025
為替差益	2,134	—
持分法による投資利益	36,493	56,495
雇用調整助成金	2,004	—
その他	5,455	2,863
営業外収益合計	50,054	64,250
営業外費用		
為替差損	—	1,953
その他	735	1,672
営業外費用合計	735	3,626
経常利益	1,534,070	1,550,930
特別利益		
固定資産売却益	—	4,685
特別利益合計	—	4,685
特別損失		
固定資産売却損	2,136	—
特別損失合計	2,136	—
税金等調整前当期純利益	1,531,933	1,555,615
法人税、住民税及び事業税	528,242	403,073
法人税等調整額	△100,154	△495
法人税等合計	428,087	402,577
当期純利益	1,103,846	1,153,037
非支配株主に帰属する当期純利益	24,258	19,608
親会社株主に帰属する当期純利益	1,079,587	1,133,429

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月21日 至 2023年3月20日)	当連結会計年度 (自 2023年3月21日 至 2024年3月20日)
当期純利益	1,103,846	1,153,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,655	33,432
為替換算調整勘定	83,806	67,766
持分法適用会社に対する持分相当額	26,276	18,814
その他の包括利益合計	99,427	120,013
包括利益	1,203,273	1,273,051
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,170,248	1,244,601
非支配株主に係る包括利益	33,024	28,449

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年3月21日 至 2023年3月20日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	557,000	642,041	7,384,660	△1,453,738	7,129,964
当期変動額					
剰余金の配当			△168,739		△168,739
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,079,587		1,079,587
自己株式の取得				△43	△43
譲渡制限付株式報酬		2,834		8,602	11,436
株主資本以外の項目 の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	2,834	910,847	8,558	922,240
当期末残高	557,000	644,876	8,295,508	△1,445,179	8,052,205

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	34,229	45,786	80,016	70,348	7,280,329
当期変動額					
剰余金の配当					△168,739
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,079,587
自己株式の取得					△43
譲渡制限付株式報酬					11,436
株主資本以外の項目 の 当期変動額(純額)	△10,655	101,316	90,661	33,024	123,685
当期変動額合計	△10,655	101,316	90,661	33,024	1,045,926
当期末残高	23,574	147,103	170,677	103,373	8,326,256

当連結会計年度(自 2023年3月21日 至 2024年3月20日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	557,000	644,876	8,295,508	△1,445,179	8,052,205
当期変動額					
剰余金の配当			△228,529		△228,529
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,133,429		1,133,429
自己株式の取得				—	—
譲渡制限付株式報酬		3,693		9,230	12,923
株主資本以外の項目 の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3,693	904,900	9,230	917,823
当期末残高	557,000	648,569	9,200,408	△1,435,949	8,970,028

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	23,574	147,103	170,677	103,373	8,326,256
当期変動額					
剰余金の配当					△228,529
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,133,429
自己株式の取得					—
譲渡制限付株式報酬					12,923
株主資本以外の項目 の 当期変動額(純額)	33,432	77,739	111,172	28,449	139,621
当期変動額合計	33,432	77,739	111,172	28,449	1,057,444
当期末残高	57,007	224,842	281,849	131,822	9,383,701

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年3月21日 至 2023年3月20日)	当連結会計年度 (自 2023年3月21日 至 2024年3月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,531,933	1,555,615
減価償却費	116,332	150,507
貸倒引当金の増減額(△は減少)	439	460
賞与引当金の増減額(△は減少)	33,312	6,475
製品保証引当金の増減額(△は減少)	21,000	7,000
受注損失引当金の増減額(△は減少)	—	72,024
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	37,321	△145,158
株式報酬費用	11,030	11,486
受取利息及び受取配当金	△3,965	△4,890
為替差損益(△は益)	△797	△2,111
持分法による投資損益(△は益)	△36,493	△56,495
固定資産売却損益(△は益)	2,136	△4,685
売上債権の増減額(△は増加)	△543,997	△101,904
棚卸資産の増減額(△は増加)	△251,300	△511,397
仕入債務の増減額(△は減少)	80,890	16,646
未払金の増減額(△は減少)	111,346	△60,040
長期未払金の増減額(△は減少)	—	122,186
未収消費税等の増減額(△は増加)	△15,536	△148,265
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,293	△445
その他	△25,989	28,872
小計	1,064,368	935,879
利息及び配当金の受取額	9,589	39,536
法人税等の支払額	△453,701	△598,454
営業活動によるキャッシュ・フロー	620,256	376,961
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△375	—
投資有価証券の取得による支出	△3,204	△2,194
有形固定資産の取得による支出	△248,713	△695,339
有形固定資産の売却による収入	4,050	5,205
無形固定資産の取得による支出	△11,509	△7,365
投資不動産の取得による支出	—	△134,315
その他	△7	△11,817
投資活動によるキャッシュ・フロー	△259,760	△845,826
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△4,244	△15,832
自己株式の取得による支出	△43	—
配当金の支払額	△168,728	△228,621
財務活動によるキャッシュ・フロー	△173,016	△244,453
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,501	38,874
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	216,981	△674,443
現金及び現金同等物の期首残高	2,029,266	2,246,247
現金及び現金同等物の期末残高	2,246,247	1,571,804

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、これによる、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具の製造・販売及び当社製品の修理・点検を主な事業とする単一セグメントで事業活動を展開しているため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年3月21日 至 2023年3月20日)	当連結会計年度 (自 2023年3月21日 至 2024年3月20日)
1株当たり純資産額	827.58円	930.05円
1株当たり当期純利益金額	108.69円	113.99円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年3月21日 至 2023年3月20日)	当連結会計年度 (自 2023年3月21日 至 2024年3月20日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,079,587	1,133,429
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,079,587	1,133,429
普通株式の期中平均株式数(株)	9,932,470	9,943,265

(重要な後発事象)

該当事項はありません。